管材かわら版 13号

未来工業株式会社

Mirai ニュース

新発売

リフォーム用部材　RMモールシリーズ最新作！ **2タイプ**

配管モールH　HTVP管用　360°保温

屋内用

お待たせしました！

HTVP管で
給湯配管もできる配管モール
と
360°保温できる配管モール

色：ミルキーホワイト　長さ：2m

- ●シンプルで目立たない形状・色合いで室内空間への圧迫感を軽減しています。
- ●予めモール内に断熱材がセットされています。
- ●管の固定がはめ込み式ですから施工が簡単です。
- ●カバーとベースが分割できるため、メンテナンスが容易です。
- ●配管モールカッター(別売：RDC-50)を使用すれば切断もキレイで簡単に行えます。
- ●付属品も豊富です。※RMH(F)にはRMの付属品を兼用します。

■HTVP管用

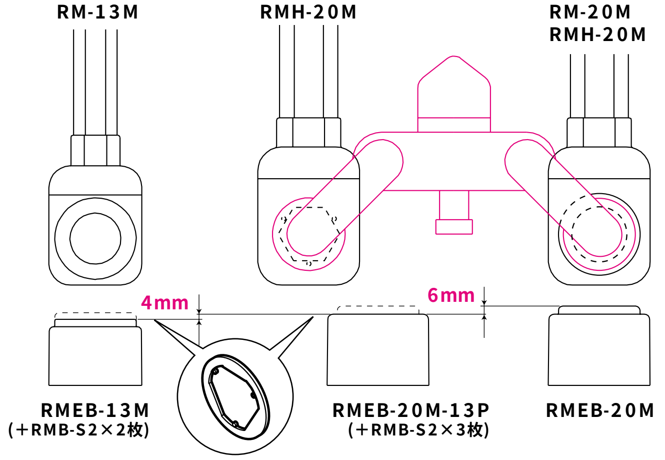
品　番	適　合	
	パイプ外径	HTVP管
RMH-20M	φ18・φ22	13・16
RMH-25M	φ26	20

■360°保温

品　番	適　合	
	パイプ外径	(HI)VP管
RMHF-20M	φ18	13
RMHF-25M	φ26	20

(HI)VP管・HTVP管を混合で使用する場合は…。

●同じサイズのRMモールで配管する場合、HTVP管は(HI)VP管よりもサイズの小さい管となります。
例)RMモールをサイズ20とする場合　**(HI)VP管：サイズ16またはサイズ20　HTVP管：サイズ13**　となります。
●給水栓エルボボックスを使用し、混合栓を取り付ける場合、配管するRMモールのサイズ・種類によって取り付け方が異なります。（※詳細は下記参照。）



ご注意 ●上図のように配管するRMモールにより取り出し高さに差が生じる場合があります。その場合は別売のスペーサー(品番：RMB-S2)を使用し、取り出し高さを合わせて下さい。

●施工組み合わせ表

配管サイズ		給湯側(HTVP)		給水側((HI)VP))		高さの差
HTVP	(HI)VP	モール	エルボボックス	モール	エルボボックス	
13	20	RMH-20M	RMEB-20M-13P	RM-20M	RMEB-20M	6
13	13	RMH-20M	RMEB-20M-13P	RMH-20M	RMEB-20M-13P	ー
13	13	RMH-20M	RMEB-20M-13P	RM-13M	RMEB-13M	4
13	16	RMH-20M	RMEB-20M-13P	RMH-20M	RMEB-20M-13P	ー
16	16	RMH-20M	RMEB-20M-13P	RMH-20M	RMEB-20M-13P	ー

(ご注意)

- 「HTVP　サイズ13」の適合モールは**RMH-20M**から**RMHF-20M**(360°保温)に変更することができます。※サイズ16はできません。
- 給水栓用エルボがカバーより凸の場合(高さの差がある場合)は別売のスペーサー(品番：**RMB-S2**)を使用します。
- **RMH-20M**には**RM-20M**の付属品を使用します。
- VP管のエルボ、チーズには専用の保温材(別売：**RMHE-20-13F**、**RMHT-20-13F**)があります。
- VP管16エルボの固定は使用するメーカーによっては固定できない場合があります。事前にご確認下さい。
- 「HTVP　サイズ16」、「(HI)VP　サイズ16」は適合モール　**RM-20M＋**スペーサー**RM-16SP(L)**で配管する事ができます。

新発売

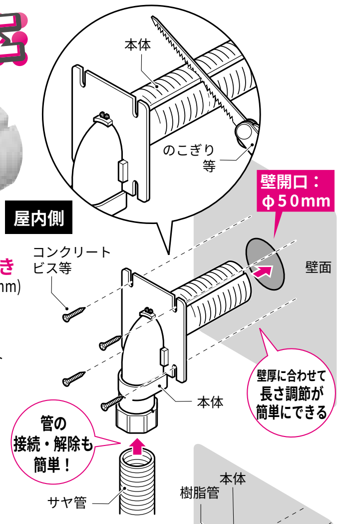
ベランダ等に水栓を設置する際の壁貫通部に!

壁貫通エルボボックス&水栓継手

●適合壁開口径:φ50mm
●適合壁厚:50～200mm
●壁空間:47mm以上

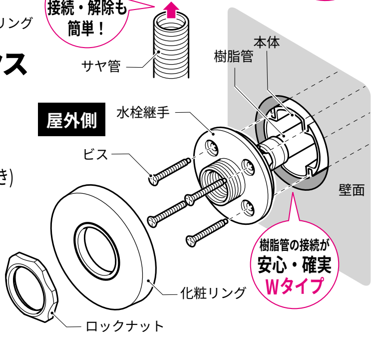
ベランダ水栓に最適!!

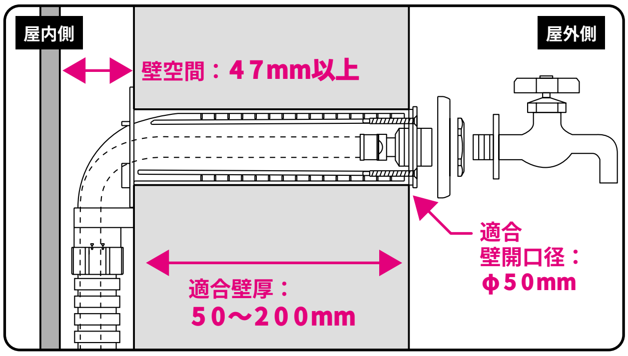
壁貫通エルボボックス



水栓継手
(ゴムパッキン付き)

ビス×4本





●サヤ管・樹脂管・水栓の取り付けを一体化する端末ボックスです。
●切断に便利な目盛り入。(1目盛り10mm)
●サヤ管との接続は差し込むだけのワンタッチ!解除も一発です。
●壁空間(内壁⇔外壁)の寸法が47mmあれば取り付け可能です。

■壁貫通エルボボックス

品　番	適合管	
GSSK-22	サヤ管　22	

■壁貫通エルボボックス用水栓継手

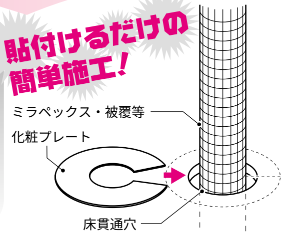
品　番	適合樹脂管	
WSK-10A-15	架橋ポリエチレン管　10A	

新発売

配管立ち上げ箇所の化粧に!

化粧プレート

貼付けるだけの簡単施工!



●床立ち上げ配管時の貫通穴と管のすき間の化粧に使用します。

品　番	適合貫通穴径	適合管	最小入数
GS-KP24	φ45mm迄	ガードフレキ(サイズ10) (サイズ13) ミラペックス・被覆5mm(サイズ10)	10/袋
GS-KP31	φ50mm迄	サヤフレキ(サイズ22) ミラペックス・被覆5mm(サイズ13)	10/袋
GS-KP38	φ60mm迄	ミラペックス・被覆10mm(サイズ10) (サイズ13)	10/袋

営業所移転のお知らせ　平成19年3月5日より

※電話・FAX番号は変更ありません。

仙台営業所移転!!

〒983-0013　仙台市宮城野区中野字下小袋田11
TEL(022)367-8250(代)　FAX(022)367-8232

ホームページ http://www.mirai.co.jp/　Eメール mirai@mirai.co.jp

ミライ商品は皆様のご要望から生まれた商品です!　お気軽にご要望・ご意見をお聞かせ下さい。

表示認定工場

MIRAI 未来工業株式会社

本　社:大垣市外・輪之内町　〒503-0295　TEL(0584)68-0001(代)　FAX(0584)69-3900
住設部:大垣市外・輪之内町　〒503-0295　TEL(0584)68-0028(代)　FAX(0584)69-5602

支　店:仙　台:TEL (022) 367-8250(代) FAX (022) 367-8232　新　潟:TEL (025) 269-0269(代) FAX (025) 269-0234
東　京:TEL (03) 3242-7871(代) FAX (03) 3242-7870　名古屋:TEL (052) 249-1021(代) FAX (052) 249-2115
大　阪:TEL (06) 6765-4810(代) FAX (06) 6765-4814　福　岡:TEL (092) 937-2216(代) FAX (092) 937-2223

営業所:札　幌:TEL (011) 663-3233(代) FAX (011) 663-3288　旭　川:TEL (0166) 21-8848(代) FAX (0166) 26-6673
盛　岡:TEL (019) 637-7097(代) FAX (019) 637-7099　仙　台:TEL (022) 367-8250(代) FAX (022) 367-8232
郡　山:TEL (024) 991-8898(代) FAX (024) 991-8897　新　潟:TEL (025) 269-0269(代) FAX (025) 269-0234
松　本:TEL (0263) 97-3141(代) FAX (0263) 97-3142　北　陸:TEL (076) 292-3611(代) FAX (076) 292-2151
水　戸:TEL (0295) 52-2155(代) FAX (0295) 53-0087　さいたま:TEL (048) 652-9221(代) FAX (048) 666-9344
東　京:TEL (03) 3242-7871(代) FAX (03) 3242-7870　千　葉:TEL (043) 227-1605(代) FAX (043) 227-3358
横　浜:TEL (045) 313-5591(代) FAX (045) 313-5622　静　岡:TEL (054) 236-1505(代) FAX (054) 236-1506
名古屋:TEL (052) 249-1021(代) FAX (052) 249-2115　名古屋東:TEL (052) 249-1021(代) FAX (052) 249-1263
大　垣:TEL (0584) 68-0002(代) FAX (0584) 69-3900　大　阪:TEL (06) 6765-4810(代) FAX (06) 6765-4814
神　戸:TEL (078) 574-0468(代) FAX (078) 574-0556　高　松:TEL (087) 882-2040(代) FAX (087) 882-2023
松　山:TEL (089) 921-2905(代) FAX (089) 921-9904　広　島:TEL (082) 829-0985(代) FAX (082) 829-0680
福　岡:TEL (092) 937-2215(代) FAX (092) 937-2223　大　分:TEL (097) 586-5545(代) FAX (097) 586-5546
長　崎:TEL (0957) 43-0575(代) FAX (0957) 43-6730　熊　本:TEL (0968) 38-5622(代) FAX (0968) 38-2963
鹿児島:TEL (099) 250-6311(代) FAX (099) 284-1326　沖　縄:TEL (098) 860-7919(代) FAX (098) 860-7929

工　場:札　幌、山　形、茨城第1、茨城第2、茨城第3、大　垣、養　老、熊本第1、熊本第2

※このカタログは、H19年4月現在のものです。(当カタログからの無断転載はかたくお断りします。)